

開催協議会名	令和5年第1回隠岐の島警察署協議会		
開催日時	令和5年3月2日（木）午後2時00分から午後4時00分まで		
出席者	協議会委員	4人（松岡会長、山根副会長、柳原委員、石川委員）	
	警察署	8人（署長、次長、生活安全刑事課長、警備課長等）	
会議・協議	署長からの報告	報告事項	令和5年隠岐の島警察署運営指針及び重点目標
		説明概要	<p>【次長、各係長】</p> <p>令和5年隠岐の島警察署運営指針及び重点目標を説明した。</p>
		答申（意見等）	<p>【委員意見1】</p> <p>駐在所の警察官は、それぞれの地域で何でも話せる顔見知りのような存在であると思うが、先日凍結による交通事故が連続発生したとき、目撃者の方が駐在所に行った際に不在だったと言っておられた。</p> <p>空港の勤務でも駐在所の方を見かけるが、その間、駐在所が長時間不在になってしまう。人がいないのかもしれないが、駐在所の警察官ではなく、本署の警察官が対応できないか。</p> <p>【警察署意見1】</p> <p>交通事故が連続発生したときは、事故の対応に当たるため不在にしていた。空港勤務は基本的には本署の所在地の勤務員で対応しているが、その警察官が当直明け、事案対応や休暇の場合は、代わりに駐在所勤務員を就かせることがある。当直員の繰り出しを考慮したりして改善を試みているが、駐在所勤務員の補助がどうしても必要になることがある。不在の際は、駐在所の入口に備え付けている電話を活用していただきたい。</p> <p>【委員意見2】</p> <p>昨年発生した死亡事故現場近くの道路は、横断する人が多く危険であったが、「わたるなきけん」と表示された横断幕を設置していただい</p>

		<p>たところ、それ以降横断する人を見かけなくなった。早速対応していただきありがたく感じた。</p> <p>【委員意見 3】</p> <p>隠岐の島は防犯カメラの設置が遅れていると思うが、設置場所や電気代等について、役場主催の区長会議で諮ってみてはどうか。</p> <p>また、自費で防犯カメラを設置したい事業所もある。事業所も巻き込んで防犯カメラ設置について協議してみてはどうか。</p>
	<p>諮問事項</p>	<p>警察官採用に向けた効果的な取組について</p>
	<p>説明概要</p>	<p>【総務係】</p> <p>総務係長が「警察官採用の現状」について説明した。</p>
	<p>答申(意見等)</p>	<p>【委員意見 1】</p> <p>中学生の娘が、小学生の頃は警察官になりたいと言っていたのに、最近では別の職業に就きたいと言い出した。女性白バイ隊員や、女性警察官がパトカーなどに格好良く乗っている姿を見る機会があれば、警察官に憧れる女性も多くなるのではないか。</p> <p>【委員意見 2】</p> <p>小学校も中学校もキャリア教育が盛んであるが、そういった機会を通じて小さい頃から警察官と身近に接することで憧れを持つ子供たちが増えるのではないか。また、警察官のやりがいのある部分をもっとアピールできたら「人の役に立ちたい」「人のためになることをやりたい」と希望する人も増えると思う。教育というのは即効性はないが、長い目で見れば非常に効果は大きいと思う。</p> <p>【委員意見 3】</p> <p>優秀な人材を確保するために、採用試験の方法をいろいろ検討しても良いかと思う。</p> <p>【委員意見 4】</p> <p>隠岐の島町雇用対策協議会主催のジョブフェ</p>

ア（合同企業説明会）に参加してはどうか。島内の中学生、高校生を対象とし、企業の情報発信と生徒の早期からの職業意識形成を目的としたもので、発信の方法次第では警察官の魅力もアピールできるのではないかと。早い時期から職業の選択肢の一つとして意識してもらうには良い機会だと思ふ。

【委員意見 5】

学校が行っている地域学習を通じて、警察署に招いて職業体験をしてもらったり、学校を訪れて警察の仕事の魅力を発信すれば、年間かなりの数の活動が可能ではないかと。

【委員意見 6】

募集期間が始まってから募集を始めても遅い。子供たちはそれ以前から就職先を模索している。子供たちと接触してアピールする場所や機会を作る必要がある。

【委員意見 7】

合格しても辞退する人が少なからずいるとのことだが、なぜ辞退したのか原因を明らかにする必要がある。例えば給料が安いとか、転勤があるとか、原因はあるはず。その原因を解消する方法を考えることが辞退者を減少させることにつながると思ふ。

【委員意見 8】

受験者が少ない要因としては、警察官という仕事が具体的にどういった内容のことをしているのか分からないということもあると思ふ。警察と一口に言っても、様々な職種があるが、それを一つ一つ丁寧に説明し、知っていただくことも大事。

【委員意見 9】

警察は、小学校、中学校では比較的身近に感じているが、高校、大学と進むにつれ、疎遠になるように感じる。就職を間近に控えた年代と、いかに距離を近づけるかが大きなポイントだと思ふ。隠岐の島でオープンキャンパスはできないかと。

【委員意見10】

白バイ隊員に隠岐の島に来ていただき、運転訓練と一緒に島内を走ったりできれば、警察官に憧れる方も増えるのではないかと。

【委員意見11】

島根は人口が減少する一方であるので、Uターン、Iターンの人材を確保することが今後重要になってくるのではないかと。

【委員意見12】

災害対応訓練とか非常に素晴らしい訓練を毎年されているが、そういった訓練を行うことを積極的に広報して多くの方に見ていただき、警察の力強さや魅力を発信してはどうか。

写 真



【会長挨拶】



【署長挨拶】



【協議の状況】